現在取り扱う既存 4 銘柄



現在、でら珈園ではインドネシアの複数の生産者とつながり、以下の 4 銘柄を取り扱っています。

① ジェームスオンドリントンマンデリントバコ

生産者：ジェームス

- 原産国：インドネシア
- 産地：北スマトラ島リントン地区
- 標高：1,400～1,600m
- 種類：アラビカ種
- 品種：アテン、ティピカ、S795
- 精製：スマトラ式

ジェームスが手がける、北スマトラ島リントン地区のコーヒーです。伝統的なスマトラ式で精製され、インドネシアらしいコーヒーづくりを背景に持つ一銘柄です。

② プトラガヨ農園イワン

生産者：イワン

- 原産国：インドネシア
- 産地：ガヨ地区
- 標高：1,500～1,600m
- 種類：アラビカ種
- 品種：アテン、ティムティム、ブルボン
- 精製：スマトラ式

イワンが手がけるガヨ高地のコーヒーです。標高 1,500m を超える地域で生産され、アテン、ティムティム、ブルボンの品種を使用しています。

③ ジョネルマンデリントバコ

生産者：ジョネル

- 原産国：インドネシア
- 産地：北スマトラ島リントン地区
- 標高：1,400～1,600m
- 種類：アラビカ種
- 品種：アテン、シガラルタン、S795
- 精製：スマトラ式

ジョネルが手がけるリントン地区のコーヒーです。アテン、シガラルタン、S795 の品種を使用し、スマトラ式で精製されています。

④ トラジャラマン

生産者：ラマン

- 原産国：インドネシア
- 産地：南スラウェシ島タナトラジャ
- 標高：1,400～1,700m
- 種類：アラビカ種
- 品種：S795、カティモール
- 精製：スマトラ式

ラマンが手がける、南スラウェシ島タナトラジャのコーヒーです。インドネシアを代表する産地の一つであるトラジャから、伝統的なスマトラ式で精製されたコーヒーを届けます。